

平成 27 年度 わくわく文芸講座



講 師／辻原 登

1945 年和歌山県生まれ。作家。著書は『村の名前』(文春文庫、芥川賞)、『翔べ麒麟』(角川文庫、読売文学賞)、『遊動亭円木』(文春文庫、谷崎潤一郎賞)、『枯葉の中の青い炎』(新潮文庫、川端康成文学賞)、『花はさくら木』(朝日文庫、大佛次郎賞)、『許されざる者』(毎日芸術賞)『東京大学で世界文学を学ぶ』(以上、集英社文庫)、『父、断章』(新潮社)、『闇の奥』(文春文庫、芸術選奨文部科学大臣賞)、『冬の旅』(集英社、伊藤整文学賞)、『寂しい丘で狩りをする』(講談社)など。2012 年紫綬褒章を受章。

第 1 分科会 講 師／曾原 紀子

テーマ：「書くことが好きになる日記を書こう」

第 2 分科会 講 師／杉谷 昭人

テーマ：「心象の風景化とイメージの展開
-文章のふくらみということ-」

第 3 分科会 講 師／東口 誠

テーマ：「短歌の決まりについて」
定型詩の短歌の伝統的な決まりの在る無しについて学ぶ

第 4 分科会 講 師／鈴木 素直

テーマ：「読む」と「読みとる」

宮崎県教職員互助会

宮崎県教職員互助会は、県内の公立学校・教育関係団体に勤務する教職員等及びその退職者で構成された団体で、会員とその家族の福利厚生事業を推進するとともに、本県の教育及び文化・芸術・スポーツの振興・発展に寄与することを目的に、県民の皆さんを対象に公益文化事業を行っています。